

令和5年3月3日

保護者様

船橋市立高根東小学校
校長 清水 礼子

令和4年度 学校評価調査アンケート結果について

早春の候、保護者の皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。
さて、下記のとおり学校評価調査アンケート結果を記載しますので、ご覧ください。

記

配付数：415 回答数：353 回収率：85.1%

A：そう思う B：どちらかと言えばそう思う C：どちらかと言えばそう思わない D：そう思わない

番号	学校評価項目	令和4年度				R4年度	R3年度	前年度との比較
		A	B	C	D	A+B	A+B	A+B
1	学校だよりなどのおたよりやホームページ、学校配信メール等により、本校の教育活動の様子や連絡事項はわかりやすく伝えられていますか。	52.1%	45.0%	2.8%	0.0%	97.1%	97.5%	-0.4%
2	日々の授業や児童一人ひとりの実態に応じた学習支援により、本校児童の学力(基礎的・基本的な知識技能、思考力・判断力・表現力や主体的に学ぶ力など)は向上していますか。	28.9%	64.6%	6.2%	0.3%	93.5%	92.4%	1.1%
3	本校は、日々の授業や通知表等により児童一人ひとりの学習成果や学習過程について適切に評価していると思われませんか。	40.5%	57.2%	2.3%	0.0%	97.7%	98.0%	-0.3%
4	日々の授業や生活、様々な学校行事、体験活動等により、本校児童に豊かな心が育まれていると思われませんか。	47.9%	47.6%	4.5%	0.0%	95.5%	96.1%	-0.6%
5	本校児童は、月別生活目標の設定、学年集会や学級指導などの取り組みにより、基本的な生活習慣を身に付け、挨拶など礼儀を大切に、集団や社会のルールを守る態度が身についていると思われませんか。	38.2%	57.2%	4.5%	0.0%	95.4%	94.6%	0.8%
6	本校は、教育相談日の設定や年二回の個人面談、スクールカウンセラーによる相談などにより、相談しやすい環境が整っていると思われませんか。	42.2%	55.5%	2.3%	0.0%	97.7%	98.6%	-0.9%
7	本校において、いじめの早期発見・問題解決・再発防止のために行っている、定期的なアンケートの実施や個別の面談、聞き取り等の取り組みは、適切であると思われませんか。	28.3%	64.9%	5.4%	1.4%	93.2%	94.1%	-0.9%
8	本校は、避難訓練や毎月の校内施設の安全点検、スクールガードの方の協力による通学路の見守り等により、児童の安全と事故防止に努めていると思われませんか。	55.0%	44.5%	0.3%	0.3%	99.5%	99.4%	0.1%
9	安全で美味しい給食づくり、体育の授業を通じた体力づくり、保健だより発行など保健室における取り組み等により、本校児童に健やかな体が育まれていると思われませんか。	57.2%	41.1%	1.1%	0.6%	98.3%	97.5%	0.8%
10	本校は、学校生活において新型コロナウイルス感染症対策を適切に行っていると思われませんか。	42.8%	55.0%	2.3%	0.0%	97.8%	96.6%	1.2%

※番号2、8の質問はDが1名ですが、0.5%未満で0%の表示になっています。

家庭数

番号	保護者の自己評価	令和4年度				R4年度	R3年度	前年度との比較
		A	B	C	D	A+B	A+B	A+B
1	学校への連絡を必要に応じて行き、意思疎通を積極的に行っている。	40.8%	54.4%	4.2%	0.6%	95.2%	94.6%	0.6%
2	家庭ではお子さんが基本的な生活習慣を身に付け、けじめのある生活ができるようにしている。	26.3%	66.3%	6.5%	0.8%	92.6%	93.2%	-0.6%
3	お子さんに家庭学習の習慣が身に付くよう努力している。	23.8%	63.2%	11.9%	1.1%	87.0%	87.6%	-0.6%
4	お子さんは、1・2年「英語科」、3・4年「外国語活動」、5・6年「外国語」の授業に意欲的に参加している。	28.3%	57.2%	12.2%	2.3%	85.5%		

【学校評価アンケート・保護者の自己評価の総括～集計を終えて～】

1 学校評価

- 全10の評価項目中、A（そう思う） B（どちらかと言えばそう思う）の評価の合計が5項目において上昇している。特に、No. 2とNo. 10の評価項目においては、AとBの評価に1パーセントの上昇が見られた。本校の教職員が、日々の授業で児童一人ひとりの実態に応じた学習支援を行っている結果だと考えられる。また、新型コロナウイルス感染症対策においても、換気の徹底、うがい・手洗いの指導や指先消毒などを継続的な対策の結果と思われる。
- No. 5・8・9においては、前年度より若干上昇した。次年度以降も、No. 5「基本的な生活習慣を身に付け、挨拶など礼儀を大切に、集団や社会のルールを守る態度」、No. 8「児童の安全と事故防止」、No. 9「安全で美味しい給食づくり、体育の授業を通じた体力づくり」の評価項目に対しては、継続的に指導していく。
- No. 1「本校の教育活動の様子や連絡事項はわかりやすく伝えられていますか。」では、若干評価が低下した。今年度の評価を踏まえ、今年3月から実施している「学校だより」を学校メールで配信し、いつでもどこでも見られるようにする取り組みや、本校ホームページの「新着情報」に、毎日の児童の学校での様子を掲載していることを周知する。また今後も、本校ホームページの充実及びわかりやすい学校メールの配信に心掛けていきたい。
- No. 3「通知表等により児童一人ひとりの学習成果や学習過程について適切に評価していると思われるか。」では、若干評価が低下した。今後は、保護者と児童に対して、通知表や個人面談を通してよりわかりやすく伝えていく。
- No. 4「本校児童に豊かな心が育まれていると思われませんか」では、若干評価が低下した。今年度は、運動会は全校で行い、うたごえ集会も保護者の皆様方にも参観していただいたことは良かった。これもひとえに保護者の理解があってこその実施である。次年度以降も、様々な学校行事、体験活動等について、情勢を鑑みて実施方法や参加方法の検討が必要である。
- No. 6「スクールカウンセラーによる相談などにより、相談しやすい環境が整っていると思われませんか。」 No. 7「いじめの早期発見・問題解決・再発防止のために行っている、定期的なアンケートの実施や個別の面談、聞き取り等の取り組みは、適切であると思われませんか。」では、他に比べて評価が低いことが課題である。今年度の評価を踏まえ、相談体制の強化をし、生徒指導主任を中心に効果的な支援の構築に努める必要がある。また、「いじめの早期発見・問題解決・再発防止のために行っている、定期的なアンケートの実施」について、保護者の皆様にわかりやすく実施のお知らせや報告を行っていく。様々な課題が生じますが、さらに研修を積み上げ、児童一人一人に向き合った生徒指導を心掛けたいと考える。

2 保護者の自己評価

- No. 1「学校への連絡を必要に応じて行き、意思疎通を積極的に行っている。」では、AとBの評価が、昨年度より0.6%の上昇が見られた。
- No. 2「家庭ではお子さんが基本的な生活習慣を身に付け、けじめのある生活ができるようにしている。」とNo. 3「お子さんに家庭学習の習慣が身に付くよう努力している。」の評価は、昨年度より低下し、他に比べても低いことが課題である。「基本的な生活習慣、けじめのある生活」と「家庭学習の習慣」については、一層家庭と連携を強化しながら取り組みたい。

☆日頃より、本校の教育活動に対して、ご理解ご協力をいただき誠に感謝しております。
ご意見を参考に、より良い学校作りに教職員一同努めていきます。